

# 労働安全衛生法による免許申請方法(概要)

【令8. 1】

★詳細は『免許試験合格者等のための免許申請書等手続きの手引き』(厚生労働省ホームページ等)を参照のこと。

	新規交付			再交付		書替	更新
申請の種類	免許(学科)試験合格者	学科試験合格後、実技教習修了者	試験免除者(衛生管理者等)	紛失の場合	汚損の場合	氏名の変更	ボイラー溶接士(2年毎)
申請先	東京労働局免許証発行センター	住所地を管轄する労働局		交付局または住所地を管轄する労働局			
添付書類等							
① 免許申請書(様式第12号)	○	○	○	○	○	○	○
免許証用写真1枚(6ヶ月以内撮影)(縦:3.0cm、横:2.4cm、鮮明なもの)	○	○	○	○	○	○	○
② ◆ダウンロード印刷した申請書を用いる場合には、写真の取扱いに注意(詳細は手引き参照)	○	○	○	○	○	○	○
③ 収入印紙(1,500円分)★消印無効[申請書の裏面に過不足なく貼付]	○	○	○	○	○	○	○
④ 免許証返信用封筒(専用封筒あり)(簡易書留郵送切手代:460円分)	○	○	○	○	○	○	○
⑤ 試験合格通知書(原本)	○	—	—	—	—	—	—
⑥ 試験結果通知書(実技試験未受験者)	—	○	—	—	—	—	—
実技教習修了証(原本)	—	○	—	更新申請は期限満了日の1ヶ月前から受付(期限満了後の申請無効)。			
⑦ ◆学科試験合格後1年以内(クレーン、移動式クレーン運転士等)	—	○	—				
⑧ 免許を受ける資格を有する書面(写)(保健師・薬剤師、その他卒業証明等)	—	—	○	—	—	—	—
本人確認証明書(顔写真、氏名、生年月日等を確認)◆労働安全衛生法による免許証、自動車運転免許証(表・裏)、マイナンバーカード等の写	○	○	○	○	○	○	○
⑩ 免許証滅失(紛失)事由書(次ページ参照)	—	—	—	○	—	—	—
氏名変更を証明する公的書面(戸籍謄本、抄本など)◆平成29年4月から免許証への本籍地記載は省略。	—	—	—	—	—	○	—
⑫ 溶接実績証明書(ボイラ明細書写)、又はテストピース(溶接前に労働局へ持参)	—	—	—	テストピースは労働局で番号打刻			○
⑬ その他の必要な書面等	受験申請後に氏名、住所等が変更した場合はこれを証明する公的書面を添付	—	—	—	汚損した免許証	書替する免許証	・更新する免許証 ・溶接曲げ試験成績書 ・曲げ試験後のテストピース
⑭ 他の免許証所持者(労働安全衛生法関係)	今回申請分以外の免許証を所持している場合には原本を添付						
⑮ 所持免許申告欄(様式第12号別紙)	旧式免許証(二つ折り、紙タイプ)を2枚以上所持している場合に添付						

【注1】 ○印欄 …… 申請に必要な手続き・書面等。

【注2】 特級、1級ボイラー技士免許証申請には、実務経験証明書を添付。

【注3】 住所変更に伴う書替を希望される場合には、変更後の住所地が記載された公的書面(住民票等)を添付。

●東京労働局免許証発行センター 〒108-0014 東京都港区芝5-35-2 安全衛生総合会館2F  
●徳島労働局労働基準部 健康安全課 〒770-0851 徳島市徳島町城内6-6 徳島地方合同庁舎1F  
TEL 088-652-9164

◆免許証の滅失(紛失)による再交付申請時には、必ず当該書面を添付してください。

免許証滅失（紛失）事由書

私は、  
(※免許証の種類を記入)  
したので報告します。

今後、保管には十分注意いたしますので、免許証の再交付をお願いします。  
なお、この免許証を見つけた時には、ただちに返納いたします。

記

1. 滅失（紛失）日時 令和 年 月 日 頃
2. 滅失（紛失）場所 ☐ 作業場所 ☐ 自宅  
☐ その他（ ）
3. 滅失（紛失）事由 ☐ 盗難 ☐ 紛失  
☐ その他（ ）

令和 年 月 日

労働局長 殿  
住 所 〒

TEL ( ) -

氏 名

【※免許証の種類】

- ◆クレーン運転士

◆移動式クレーン運転士

◆デリック運転士

◆クレーン・デリック運転士

◆揚貨装置運転士

◆特級ボイラー技士

◆一級ボイラー技士

◆二級ボイラー技士

◆特別ボイラー溶接士

◆普通ボイラー溶接士

◆ボイラー整備士

◆特定第一種圧力容器取扱作業主任者

◆第一種衛生管理者

◆第二種衛生管理者

◆衛生工学衛生管理者

◆高圧室内作業主任者 ◆潜水土

◆ガス溶接作業主任者

◆エックス線作業主任者

◆ガンマ線透過写真撮影作業主任者 ◆林業架線作業主任者

◆発破技士

◆導火線発破技士

◆電気発破技士

# 本人確認証明書の具体例

- 申請書の申請者氏名、生年月日、住所の欄に記入した事実を証する書面
  - 公的書面のコピー（縮小不可※）。ただし、住民票の写し等は原本に限る。
  - 本人確認は、原則顔写真による確認が必要 ㊦ 下記1の書面を1種類
  - 顔写真の確認できる書面を所持していない ㊦ 下記2の書面を2種類
- ※ A4サイズより大きい場合は、A4サイズに縮小可

## 1 1種類で可能なもの

### ★ 顔写真（不鮮明なものは不可）が確認できるものに限る

- ☐ 労働安全衛生法の免許証
- ☐ 自動車運転免許証（表裏面）
- ☐ マイナンバーカード（表面のみ 個人番号は必要ありません）
- ☐ 住民基本台帳カード（顔写真あり）
- ☐ 在留カード・特別永住者証明書（表裏面）

※ 住所を変更している場合は、新住所（申請書の住所）が確認できるものを提出してください。なお、住所変更の手続きをしていない場合は、免許証の住所は旧住所となります。

## 2 2種類以上必要なもの

### ★ 申請者氏名、生年月日、住所を複数の書類の組合せで確認できれば可

- ☐ 住民票の写し（市区町村発行の原本。個人番号の記載がないもの）※複写不可
- ☐ 戸籍抄本 ※複写不可
- ☐ 住民基本台帳カード（顔写真なし）
- ☐ 健康保険被保険者証
- ☐ 年金手帳
- ☐ 基礎年金番号通知書
- ☐ パスポート
- ☐ 保健師免許証・薬剤師免許証

#### 組合せ例

住民票の写し + 健康保険被保険証  
住民票の写し + 住民基本台帳カード（顔写真なし）  
住民票の写し + 年金手帳  
住民票の写し + 基礎年金番号通知書  
住民票の写し + パスポート

※ 住所が手書きのものは、別途、印字されている公的書面が必要です。

※ 上記以外、国、都道府県、区市町村が交付した免許証等の書面も可能です。

## 本人確認証明書に当たらないもの

- ☐ 免許試験合格通知書・結果通知書、技能講習修了証、クレーン等実技教習修了証
- ☐ キャッシュカード、クレジットカード
- ☐ 職員証・社員証
- ☐ 公共料金領収書（電気・ガス・水道・電話）

## 【申請に関するお問い合わせ】

免許証発行サポートダイヤル ㊦ 0570-006-120